

第 97 回日本感染症学会総会・学術講演会  
第 71 回日本化学療法学会学術集会  
合同学会演題

---

招請講演

招請講演 1 4月28日(金) 9:00~10:00 第1会場(1F G1)

司会: 岩本愛吉 (国立研究開発法人日本医療研究開発機構研究開発統括推進室)

「考えよ, 問いかけよ」

日本医療政策機構 黒川 清

招請講演 2 4月28日(金) 10:50~11:50 第3会場(1F G3)

司会: 吉田正樹 (東京慈恵会医科大学感染制御科)

「Long COVID: What have we learned so far?」

Division of Infectious Diseases at Emory University School of Medicine/  
Global Health and Epidemiology at the Rollins School of Public Health/

Emory Center for AIDS Research (CFAR) Carlos del Rio

招請講演 3 4月29日(土) 9:00~10:00 第1会場(1F G1)

司会: 吉田正樹 (東京慈恵会医科大学感染制御科)

「新型コロナウイルス感染症を経験した日本における今後の感染症対策について」

参議院議員 自見英子

招請講演 4 4月29日(土) 16:20~17:20 第2会場(1F G2)

司会: 四柳 宏 (東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野)

「Multidrug-resistant Gram-negative bacilli: mechanisms, treatment options, and EUCAST perspectives」

Bacteriology and mycology, Karolinska Institutet and Karolinska University Hospital

Chair of EUCAST Christian G. Giske

招請講演 5 4月30日(日) 10:10~11:10 第1会場(1F G1)

司会: 清田 浩 (井口腎泌尿器科・内科新小岩)

「医療用医薬品, 特に抗菌薬の安定供給の現状と課題~国の立場から」

厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課 安藤公一

招請講演 6 4月30日(日) 13:20~14:20 第2会場(1F G2)

司会: 館田一博 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座)

「Lessons from MERS and Countermeasures against COVID-19 in Korea」

Department of Laboratory Medicine, Gyeongsang National University College of Medicine,

Jinju, Korea Sunjoo Kim

---

特別講演

特別講演 1 4月28日(金) 14:10~15:10 第1会場(1F G1)

司会: 多屋馨子 (神奈川県衛生研究所)

「医師として成せること~製薬企業で働く医師の視点から」

ファイザー株式会社 藤本陽子

**特別講演 2 4月28日(金) 15:50~16:50 第2会場(1F G2)**

司会：岩田 敏 (国立がん研究センター中央病院)

「抗ウイルス薬の研究・開発と展望：次のパンデミックに備えて」

国立研究開発法人国立国際医療研究センター, 米国国立癌研究所・米国国立衛生研究所 満屋裕明

**特別講演 3 4月29日(土) 14:40~15:40 第1会場(1F G1)**

司会：四柳 宏 (東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野)

「データベース・人工知能を使った研究の今後」 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター 井元清哉

**特別講演 4 4月29日(土) 9:00~10:00 第2会場(1F G2)**

司会：門田淳一 (地方独立行政法人長崎市立病院機構長崎みなとメディカルセンター)

「長崎大学のBSL-4施設の意義と果たすべき役割」

長崎大学 河野 茂

**特別講演 5 4月30日(日) 13:20~14:20 第1会場(1F G1)**

司会：岡 慎一 (国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター)

「感染症基礎研究：ベンチからベッドへ」

国立感染症研究所 俣野哲朗

**特別講演 6 4月30日(日) 9:00~10:00 第2会場(1F G2)**

司会：館田一博 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座)

「これからのワクチンデザイン」

東京大学医科学研究所感染・免疫部門ワクチン科学分野 (VS),

東京大学医科学研究所国際ワクチンデザインセンター (VDESC),

東京大学新世代感染症センター (UTOPIA) 石井 健

---

## 教育講演

**教育講演 1 4月28日(金) 15:10~15:50 第2会場(1F G2)**

司会：瀧永博之 (国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター)

「日本の伝播性薬剤耐性 HIV サーベイランス」

国立感染症研究所エイズ研究センター 菊地 正

**教育講演 2 4月28日(金) 9:00~9:40 第3会場(1F G3)**

司会：大西 真 (沖縄県中部保健所)

「これから始める人のためのNGSを用いた分子疫学解析方法」

東邦大学医学部微生物・感染症学講座 山口哲央

**教育講演 3 4月28日(金) 9:50~10:30 第3会場(1F G3)**

司会：中村茂樹 (東京医科大学微生物学分野)

「細菌ゲノム解析の進歩と今後の展開」

大阪大学微生物病研究所 飯田哲也

**教育講演 4 4月28日(金) 13:30~14:30 第4会場(1F G4)**

「ワクチンについて」

司会：岡田賢司 (福岡看護大学基礎・基礎看護部門基礎・専門基礎分野)

1. ワクチンアジュバント

防衛医科大学校内科学講座 (感染症・呼吸器) 君塚善文

2. リアルワールドデータを用いた承認後ワクチンの安全性と有効性評価について

~COVID-19 ワクチンを事例に~

国立国際医療研究センター臨床研究センターデータサイエンス部臨床疫学研究室 石黒智恵子

**教育講演 5 4月28日(金) 14:40~15:20 第4会場(1F G4)**

司会：佐々木淳一(慶應義塾大学医学部救急医学)

「重症患者の感染症管理(ECMO/IMPELLA使用時)」

聖マリアンナ医科大学救急医学 藤谷茂樹

**教育講演 6 4月28日(金) 10:50~11:30 第5会場(1F G5)**

司会：中村 敦(名古屋市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学)

「蚊媒介ウイルス感染症 Up To Date」

京都府立医科大学感染制御・検査医学教室 貫井陽子

**教育講演 7 4月28日(金) 13:30~14:10 第5会場(1F G5)**

司会：川名明彦(防衛医科大学校内科学講座(感染症・呼吸器))

「大規模イベント開催時の感染対策」

慶應義塾大学医学部救急医学 佐々木淳一

**教育講演 8 4月28日(金) 14:10~15:10 第5会場(1F G5)**

「災害時の感染症対策」

司会：泉川公一(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野, 長崎大学病院感染制御教育センター)

1. アカデミアによる自然災害における感染制御チーム Disaster Infection Control Team の発足まで  
(財)みちのく愛隣協会東八幡平病院危機管理担当顧問,

(一社)日本環境感染学会災害時感染制御検討委員会 櫻井 滋

2. 熊本地震における感染制御チームによる避難所感染制御活動と DICT 普及に向けて

熊本保健科学大学保健科学部医学検査学科 川口辰哉

**教育講演 9 4月28日(金) 10:50~11:30 第6会場(1F G6)**

司会：小林寅詰(東邦大学看護学部感染制御学)

「感染症領域 POCT の活用ポイント」

亀田総合病院臨床検査部 大塚喜人

**教育講演 10 4月28日(金) 10:50~11:30 第7会場(1F G7)**

司会：小林 治(国立がん研究センター中央病院感染症部)

「日本化学療法学会誌・感染症学会誌に投稿してみませんか—薬剤師業務と研究の架け橋—」

東京女子医科大学病院薬剤部 浜田幸宏

**教育講演 11 4月28日(金) 10:50~11:30 第8会場(1F G8)**

司会：濁川博子(東京通信病院感染症内科)

「AMR 対策と COVID-19 が抗菌薬使用に与えたインパクト」

自治医科大学附属病院感染症科・総合診療内科 畠山修司

**教育講演 12 4月29日(土) 15:30~16:10 第5会場(1F G5)**

司会：三浦聡之(アストラゼネカ株式会社研究開発本部)

「グローバル化時代における熱帯医学教育は国際連携を活用して」

長崎大学熱帯医学研究所臨床感染症学分野, 長崎大学病院感染症内科 有吉紅也

**教育講演 13 4月29日(土) 10:10~11:10 第6会場(1F G6)**

「薬業連携による AMR への取り組み」

司会：木村利美(順天堂大学医学部附属順天堂医院薬剤部)

1. 千葉県版 AMR 事業における薬局薬剤師の役割

一般社団法人千葉県薬剤師会薬剤師職能委員会 宇野弘展

2. 将来の小児医療を守る! 薬局薬剤師の立ち位置を活かした AMR 対策活動と薬業連携

さくら薬局長岡古正寺店, 小児薬物療法研究会 大黒幸恵

**教育講演 14 4月29日(土) 11:10~11:50 第6会場(1F G6)**

司会：金光敬二(福島県立医科大学感染制御学)

「感染症を志す薬剤師の育成と課題」

日本大学薬学部薬剤師教育センター 西 圭史

**教育講演 15 4月29日(土) 15:30~16:10 第6会場(1F G6)**

司会：金光敬二(福島県立医科大学感染制御学)

「急性感染症におけるサイトカイン制御」

東邦大学医学部微生物・感染症学講座 青柳哲史

**教育講演 16 4月29日(土) 9:00~9:40 第8会場(1F G8)**

司会：迎 寛(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野(第二内科))

「細菌叢と免疫」

琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科) 山本和子

**教育講演 17 4月29日(土) 15:30~16:10 第8会場(1F G8)**

司会：竹村 弘(聖マリアンナ医科大学微生物学教室)

「インフルエンザ2022-2023の総括と今後の展望」

埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科 関 雅文

**教育講演 18 4月30日(日) 10:10~10:50 第3会場(1F G3)**

司会：時松一成(昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門)

「エムボックス(サル痘)」

岡山理科大学獣医学部微生物学 森川 茂

**教育講演 19 4月30日(日) 11:00~11:40 第3会場(1F G3)**

司会：時松一成(昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門)

「大腸菌の多様な病原因子と菌血症」

東京大学医学部附属病院感染症内科 奥川 周

**教育講演 20 4月30日(日) 13:20~14:00 第4会場(1F G4)**

司会：細川直登(亀田総合病院感染症科)

「敗血症における感染症早期診断とASP」

広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 志馬伸朗

**教育講演 21 4月30日(日) 13:20~14:00 第5会場(1F G5)**

司会：濱田篤郎(東京医科大学病院渡航者医療センター)

「渡航外来のこれから」

九州大学病院総合診療科/グローバル感染症センター 下野信行

**教育講演 22 4月30日(日) 10:10~10:50 第6会場(1F G6)**

司会：大石和徳(富山県衛生研究所)

「肺炎球菌感染症」

防衛医科大学校病院医療安全・感染対策部, 防衛医科大学校内科学講座(感染症・呼吸器) 藤倉雄二

**教育講演 23 4月30日(日) 11:00~11:40 第6会場(1F G6)**

司会：柳原克紀(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野(臨床検査医学), 長崎大学病院臨床検査科/検査部)

「本学術集会の国際化への取り組み：英語同時通訳団設置の提案」

佐賀大学医学部国際医療学講座臨床感染症学分野 青木洋介

**教育講演 24 4月30日(日) 13:20~14:00 第6会場(1F G6)**

司会：飯沼由嗣(金沢医科大学臨床感染症学)

「腎盂腎炎—内科医の立場から—」

帝京大学医学部内科学講座 北沢貴利

教育講演 25 4月30日(日) 13:20~14:00 第7会場(1F G7)

司会: 長谷川直樹(慶應義塾大学医学部感染症学教室)

「結核治療の Up to date」

国立病院機構東京病院感染症科 永井英明

---

## 特別企画

### 特別企画 1 4月28日(金) 10:15~12:15 第1会場(1F G1)

「薬剤耐性(AMR)対策アクションプランの改訂内容について」

司会: 館田一博(東邦大学医学部微生物・感染症学講座)

高橋義三郎(Meiji Seika ファルマ株式会社経営企画部/ワクチン企画推進部)

1. 薬剤耐性(AMR)対策アクションプランの全体像について

内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室 北原加奈子

2. 薬剤耐性の動向とサーベイランスについて

国立感染症研究所薬剤耐性研究センター 菅井基行

3. 普及啓発と適正使用の推進について

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 大曲貴夫

4. 薬剤耐性(AMR)用抗菌薬の創薬開発について

塩野義製薬創薬疾患研究所 山野佳則

5. 薬剤耐性(AMR)対策のアクションプランの厚生労働省分野について

厚生労働省健康局結核感染症課 長江翔平

### 特別企画 2 4月28日(金) 15:40~17:10 第1会場(1F G1)

「感染症専門医のこれからとキャリアパスを考える」

司会: 山本善裕(富山大学学術研究部医学系感染症学講座)

齋藤昭彦(新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野)

1. 3G(gender, generation, geography)を超える Well-being 2.0 のキャリア

国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター・感染症学 矢野晴美

2. 小児感染症医としてのキャリアの積み上げ方

国立成育医療研究センター小児内科系専門診療部感染症科 庄司健介

3. 米国の感染症専門医から見た日本の感染症専門医の今後のあり方

藤田医科大学医学部微生物学講座・感染症科 土井洋平

### 特別企画 3 4月28日(金) 10:10~10:40 第2会場(1F G2)

司会: 岩本愛吉(国立研究開発法人日本医療研究開発機構研究開発統括推進室)

「ロボットとAIが実現する研究の自動化・遠隔化」

国立研究開発法人産業技術総合研究所 夏目 徹

### 特別企画 4 4月28日(金) 10:50~11:50 第2会場(1F G2)

「感染症とロボット・AI: 感染症診断とAIの活用」

司会: 四柳 宏(東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野)

柳原克紀(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野(臨床検査医学), 長崎大学病院臨床検査科/検査部)

1. 感染症診断における現状と課題—AIに期待すること—

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野(臨床検査医学),

長崎大学病院臨床検査科/検査部 柳原克紀

2. AIの臨床診断学への応用

株式会社プレジジョン 佐藤寿彦

3. 感染対策におけるAI問診技術の応用と将来展望

Ubic株式会社 阿部吉倫

4. 感染症判定AI『nodoca(ノドカ)』を用いた, 口腔内視鏡によるインフルエンザ診断の実際・課題・展望

アイリス株式会社, 日本赤十字社医療センター救命救急センター 沖山 翔



**特別企画5 4月29日(土) 10:10~11:40 第1会場(1F G1)**

「COVID-19 から次の新興感染症に備える①：その時、四学会はどう動いたか？新型コロナウイルス感染症から私たちが学んだものと今後の課題」

司会：竹末芳生（常滑市民病院感染症科，兵庫医科大学感染制御学）

川名明彦（防衛医科大学校内科学講座（感染症・呼吸器））

1. その時、日本環境感染学会はどう動いたか？—新型コロナウイルス感染症から私たちが学んだものと今後の課題—

東京慈恵会医科大学感染制御科，一般社団法人日本環境感染学会理事長 吉田正樹

2. 日本感染症学会の COVID-19 への対応—これまでの取り組み・今後の課題—

東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野 四柳 宏

3. 日本化学療法学会，および日本臨床微生物学会の対応 国際医療福祉大学医学部感染症学講座 松本哲哉

**特別企画6 4月29日(土) 15:50~17:20 第1会場(1F G1)**

「COVID-19 から次の新興感染症に備える②：ベッドからベンチへ（臨床研究から基礎へ，臨床検体を基礎研究につなぐためには）」

司会：大曲貴夫（国立研究開発法人国立国際医療研究センター）

1. パンデミック時に遂行するトランスレーショナル研究～コロナ制圧タスクフォースの経験から～

慶應義塾大学医学部感染症学教室 南宮 湖

2. COVID-19 対策に資する多領域連携研究における感染病理学の役割

国立感染症研究所感染病理部 鈴木忠樹

3. 新興感染症研究の迅速化のための検体利用スキームの立ち上げと運用

国立国際医療研究センター 岩元典子

4. 新興感染症の異分野融合研究：時系列バイオマーカーのデータサイエンス

名古屋大学大学院理学研究科理学専攻生命理学領域異分野融合生物学研究室 岩見真吾

**特別企画7 4月29日(土) 8:30~10:00 第3会場(1F G3)**

「若手研究シンポジウム」

司会：光武耕太郎（埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科）

駒瀬裕子（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院呼吸器内科）

1. リポゾーマルドキソルビシンとリツキシマブ併用療法が有効だった HIV 関連多中心性キャッスルマン病 (MCD) の2例

川崎市立井田病院 谷岡友則

2. インフルエンザウイルス A/B 検出試薬を使用した超高速 PCR GeneSoC の臨床的有用性

埼玉医科大学保健医療学部臨床検査学科 遠藤真果

3. RSV 感染症の流行と人流との相関に関するインフォグラフィック的解析

大阪医科薬科大学薬学部薬学科感染制御学研究室 佐々木英

4. COVID-19 ワクチン4回目接種における2価ワクチンの BA.2, BA.5 に対する中和活性評価

富山大学附属病院卒後臨床研修センター 小林裕和

5. 新型コロナウイルスワクチンの抗体価：モデルナ社製ワクチン接種者とファイザー社製ワクチン接種者の比較と接種後抗体価の推移

長崎国際大学薬学部薬学科 深堀未宇

**特別企画8 4月29日(土) 14:40~16:10 第3会場(1F G3)**

「COVID-19 から次の新興感染症に備える③：社会の中で」

司会：押谷 仁（東北大学大学院医学系研究科微生物学分野）

賀来満夫（東北医科薬科大学医学部感染症学教室）

1. ベトナムから見た日本のコロナ対策

ベトナム保健省政策アドバイザー，厚生労働省前健康局長 正林督章

- |                               |                               |      |
|-------------------------------|-------------------------------|------|
| 2. 医療体制の課題                    | 藤田医科大学医学部微生物学講座・感染症科          | 土井洋平 |
| 3. 感染症危機管理における課題と今後の展望        | 独立行政法人国立病院機構三重病院              | 谷口清州 |
| 4. 新興感染症のパンデミックに対する倫理的助言の提供体制 | 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター公共政策研究分野 | 武藤香織 |

**特別企画9 4月30日(日) 8:30~10:00 第3会場 (1F G3)**

「COVID-19 から次の新興感染症に備える④：新興感染症は止まらない（具体的な疾患への対策）」

司会：押谷 仁（東北大学大学院医学系研究科微生物学分野）

加藤康幸（国際医療福祉大学成田病院感染症科）

- |                         |                           |      |
|-------------------------|---------------------------|------|
| 1. 新興コロナウイルス感染症         | 東北大学医学系研究科微生物学分野          | 押谷 仁 |
| 2. 鳥インフルエンザ・新型インフルエンザ対策 | 厚生労働省健康局結核感染症課パンデミック対策推進室 | 竹下 望 |
| 3. ウイルス性出血熱             | 北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所       | 高田礼人 |
| 4. サル痘などの人獣共通感染症        | 国立研究開発法人国立国際医療研究センター      | 大曲貴夫 |

**特別企画10 4月30日(日) 14:30~16:00 第7会場 (1F G7)**

「COVID-19 から次の新興感染症に備える⑤：ベンチからベッドへ(基礎研究から病態把握・基本的感染対策・ワクチン・治療薬まで)」

司会：脇田隆宇（国立感染症研究所）

四柳 宏（東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野）

- |   |                           |      |
|---|---------------------------|------|
| 1. SARS-CoV-2 のウイルス学                          | 大阪大学感染症総合教育研究拠点，微生物病研究所   | 松浦善治 |
| 2. SARS-CoV-2 から教えられた免疫の適応力                   | 国立感染症研究所治療薬・ワクチン開発研究センター  | 高橋宜聖 |
| 3. COVID-19 に対するワクチン開発から次の新興感染症に対するワクチン開発に向けて | KM バイオロジクス株式会社研究開発本部製品開発部 | 園田憲悟 |

## JaSA ジョイントシンポジウム

**4月28日(金) 15:10~17:10 第5会場 (1F G5)**

(日本救急医学会・日本集中治療医学会・日本感染症学会)

「感染臓器から考える敗血症」

司会：柳原克紀（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野

(臨床検査医学)，長崎大学病院臨床検査科/検査部)

小林美奈子（日本医科大学武蔵小杉病院感染制御部）

- |                       |                            |       |
|-----------------------|----------------------------|-------|
| 1. 呼吸器感染症による敗血症の現状と課題 | 琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学 | 金城武士  |
| 2. 腸管・腹腔内感染症          | 千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学       | 中田孝明  |
| 3. 中枢神経感染症今昔物語        | 尼崎総合医療センター                 | 伊藤雄介  |
| 4. 尿路性器感染症            | 島根大学医学部泌尿器科学講座             | 和田耕一郎 |
| 5. 重症軟部組織感染症治療の実際     | 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター      | 島崎淳也  |

## ジョイントシンポジウム

### ジョイントシンポジウム 1 4月28日(金) 9:00~10:30 第4会場(1F G4)

(日本集中治療医学会)

「院内における多剤耐性菌の感染制御—サーベイランス確立に向けて—」

司会：斎藤浩輝（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院）

吉田正樹（東京慈恵会医科大学感染制御科）

1. 海外ICUにおけるサーベイランスの実情 聖マリアンナ医科大学救急医学 藤谷茂樹
2. J-SIPHEを用いた多剤耐性菌対策について 国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター 松永展明
3. JHAISでの取り組み 日本のICUおよび急性期病棟における医療関連感染の発生状況 国際医療福祉大学 藤田 烈
4. JANISでの取り組み 国立感染症研究所薬剤耐性研究センター 川上小夜子

### ジョイントシンポジウム 2 4月28日(金) 13:30~15:00 第6会場(1F G6)

(日本環境感染症学会多剤耐性菌感染制御委員会)

「薬剤耐性菌感染症への挑戦」

司会：飯沼由嗣（金沢医科大学臨床感染症学）

金子幸弘（大阪公立大学大学院医学研究科細菌学）

1. 薬剤耐性菌に対する新しい抗菌薬と微生物検査 高知大学医学部臨床感染症学講座 山岸由佳
2. 宿主における薬剤耐性菌の保菌メカニズム 富山大学学術研究部医学系微生物学講座、富山大学病院総合感染症センター、富山大学先端抗体医薬開発センター 森永芳智
3. COVID-19流行下における抗菌薬の適正使用 鹿児島大学病院感染制御部 川村英樹
4. COVID-19流行下における薬剤耐性菌対策 東京慈恵会医科大学附属柏病院感染対策室 菅野みゆき

### ジョイントシンポジウム 3 4月29日(土) 10:10~11:40 第2会場(1F G2)

(日本熱帯医学会)

「人獣共通感染症研究の魅力と今後の展望」

司会：中村（内山）ふくみ（東京都立墨東病院感染症科）

渡邊 浩（久留米大学医学部感染制御学講座）

1. ウイルス性出血熱、COVID-19の経験から次のパンデミックは予測できるか？ 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 古瀬祐気
2. Q熱とその起因細菌 *Coxiella burnetii* 鹿児島大学共同獣医学部病態予防獣医学講座、鹿児島大学国際島嶼教育研究センター 安藤匡子
3. 蚊媒介性ウイルス感染症の世界的な流行状況とワクチン開発の現状 東京大学大学院医学系研究科国際保健学専攻国際生物医学講座 Moi Meng Ling
4. ラオスにおける人獣共通感染性 Neglected Tropical Diseases (NTDs) 新潟大学大学院保健学研究科 サトウ恵
5. 熱帯感染症の新規創薬：抗ヒトアフリカトリパノソーマ症薬の早期臨床開発計画を例に 大阪公立大学大学院医学研究科ウイルス学/寄生虫学 城戸康年



## ジョイントシンポジウム 4 4月29日(土) 16:20~17:50 第8会場(1F G8)

(日本プライマリ・ケア連合学会・日本感染症学会)

「COVID-19時代のインフルエンザ戦略」

司会：鈴木富雄(大阪医科薬科大学病院総合診療科)

山口征啓(コネクト合同会社)

### 1. 時系列を味方につける診療所でのインフルエンザ戦略

東京ほくと医療生協組合北足立生協診療所 日向佑樹

### 2. 病院外来でのインフルエンザ戦略

飯塚病院総合診療科, 高知大学院臨床疫学教室 工藤仁隆

### 3. コロナも流行するインフルエンザシーズンの救急外来での診断・治療戦略

一般社団法人 Sapporo Medical Academy, 北海道科学大学, 東京薬科大学 岸田直樹

### 4. COVID-19 流行下の小児のインフルエンザ戦略

新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野 齋藤昭彦

## ジョイントシンポジウム 5 4月30日(日) 14:30~16:30 第1会場(1F G1)

(日本結核・非結核性抗酸菌症学会・日本感染症学会)

「非結核性抗酸菌症の診断と治療 update!」

司会：三木 誠(仙台赤十字病院呼吸器内科)

塩沢綾子(東邦大学医学部地域連携感染制御学講座)

### 1. 非結核性抗酸菌症の検査法

公益財団法人結核予防会結核研究所抗酸菌部 御手洗聡

### 2. 難治性肺 MAC 症の治療戦略

国立病院機構東名古屋病院呼吸器内科 中川 拓

### 3. 最近増えている肺 *Mycobacterium abscessus* 症をどう治療するか

国立病院機構近畿中央呼吸器センター臨床研究センター 倉原 優

### 4. 肺非結核性抗酸菌症に対する外科治療の現在

国立病院機構東名古屋病院呼吸器外科 山田勝雄

## シンポジウム

### シンポジウム 1 4月28日(金) 13:30~15:00 第2会場(1F G2)

「HIV 感染症における現場の課題と解決へのアプローチ」

司会：谷口俊文(千葉大学医学部附属病院感染制御部感染症内科)

仲村秀太(琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座  
(第一内科))

### 1. エイズ対策の国際的動向と Fast-Track Cities Initiatives

国立国際医療研究センター 田沼順子

### 2. HIV 感染予防における PrEP とセクシャルヘルス

国立国際医療研究センター病院 水島大輔

### 3. HIV 検査体制における“困った”と“やってみる”の話

名古屋医療センター臨床研究センター感染・免疫研究部 今橋真弓

### 4. HIV の早期治療の導入と課題

千葉大学医学部附属病院感染制御部・感染症内科 谷口俊文

### 5. Patient Reported Outcome (PRO) と HIV 診療

帝京大学医学部微生物学講座 吉野友祐

### シンポジウム 2 4月28日(金) 13:30~15:00 第3会場(1F G3)

「Empiric therapy 最適化の取り組み」

司会：具 芳明(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科統合臨床感染症学分野)

笠原 敬(奈良県立医科大学感染症センター)

### 1. 複雑性尿路感染症の empiric therapy を考える：救命救急室(ER)の視点から

三重大学医学部附属病院救命救急・総合集中治療センター, 三重大学医学部附属病院感染症内科 鈴木 圭

### 2. Empiric therapy にカルバペネムを含まない工夫初期治療 = 最適治療となる抗菌薬選択を目指して

佐賀大学医学部附属病院感染制御部 濱田洋平

3. 臓器移植患者の感染症における最適な empiric therapy

京都大学医学部附属病院検査部・感染制御部 松村康史

4. 院内肺炎における empiric therapy の最適化について

新潟大学医歯学総合病院 茂呂 寛

シンポジウム3 4月28日(金) 9:00~10:30 第5会場(1F G5)

「Clostridioides difficile 感染症ガイドライン 2022 改訂を受けて」

司会：國島広之（聖マリアンナ医科大学感染症学講座）

三嶋廣繁（愛知医科大学医学部臨床感染症学講座）

1. 抗 CDI 適正使用における検査のあり方

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野（臨床検査医学）、

長崎大学病院臨床検査科/検査部 柳原克紀

2. フィダキソマイシン

愛知医科大学医学部臨床感染症学講座 森 伸晃

3. メトロニダゾール（経口・静注）

東邦大学医学部臨床検査医学講座，東邦大学医学部微生物・感染症学講座 吉澤定子

4. Clostridioides difficile 感染症の再発抑制と発症予防薬について

高知大学医学部臨床感染症学講座 山岸由佳

5. 抗菌薬適正使用

慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座 松元一明

シンポジウム4 4月28日(金) 9:00~10:30 第6会場(1F G6)

「呼吸器感染症の最新情報 at a glance」

司会：川名明彦（防衛医科大学校内科学講座（感染症・呼吸器））

森野英里子（国立国際医療研究センター呼吸器内科・臨床研究センター臨床研究推進部）

1. インフルエンザ Up to Date

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院呼吸器内科 石田 直

2. 市中肺炎

関西医科大学内科学第一講座呼吸器感染症・アレルギー科 宮下修行

3. 結核と非結核性抗酸菌症

国立病院機構東京病院呼吸器センター呼吸器内科 佐々木結花

4. COVID-19 流行下の小児の呼吸器ウイルス感染症の変化

新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野 齋藤昭彦

5. 呼吸器真菌症の最新情報

埼玉医科大学感染症科・感染制御科 前崎繁文

特別発言：移植患者の病理組織からの真菌診断

国立感染症研究所ハンセン病研究センター，国立感染症研究所真菌部 宮崎義継

シンポジウム5 4月28日(金) 15:30~17:00 第6会場(1F G6)

「ワンヘルスシンポジウム～多角的に考える耐性菌対策～」

司会：賀来満夫（東北医科薬科大学医学部感染症学教室）

司会が変更となりました  
石井良和（東邦大学医学部微生物・感染症学講座）

中村茂樹（東京医科大学微生物学分野）

1. 食用動物由来薬剤耐性菌に対する対策

酪農学園大学獣医学群獣医学類 臼井 優

2. 市販野菜由来の薬剤耐性菌の解析と対策

広島大学大学院統合生命科学研究科 島本 整

3. 水産業関連の環境における薬剤耐性菌・耐性遺伝子の実態と対策

愛媛大学大学院理工学研究科 鈴木 聡

4. 市中で広がる薬剤耐性とその対策

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 具 芳明

シンポジウム6 4月28日(金) 9:00~10:30 第7会場(1F G7)

「感染症治療における薬物相互作用への介入を考える」

司会：北原隆志（山口大学医学部附属病院薬剤部）

西村信弘（国際医療福祉大学福岡薬学部）

1. 薬物相互作用の考え方

東京大学医学部附属病院薬剤部 山口 諒

2. 抗 HIV 薬における薬物相互作用のマネジメント 薬剤師の役割  
 国立国際医療研究センター病院薬剤部 小林瑞季
3. COVID19 治療薬における薬物相互作用  
 神戸大学医学部附属病院薬剤部 木村丈司
4. 抗真菌薬における相互作用  
 東京女子医科大学病院薬剤部 浜田幸宏

**シンポジウム 7 4月28日(金) 13:30~15:00 第7会場(1F G7)**

「ダニ媒介感染症の最近の話題」

司会：忽那賢志（大阪大学大学院医学系研究科感染制御学）

嘉糠洋陸（東京慈恵会医科大学熱帯医学講座）

1. エゾウイルス発見の経緯

北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所，北海道大学ワンヘルスリサーチセンター 松野啓太

2. DPC データを用いた日本紅斑熱の治療の有効性の検討

大阪大学大学院医学系研究科感染制御学 忽那賢志

3. SFTS 最近の疫学と治療の展望 愛媛大学大学院医学系研究科血液・免疫・感染症内科学 末盛浩一郎

4. 日本国内のマダニから検出されるウイルス 国立感染症研究所獣医科学部 前田 健

**シンポジウム 8 4月28日(金) 15:30~17:00 第7会場(1F G7)**

「薬剤耐性グラム陰性桿菌感染症の臨床 up to date」

司会：八木哲也（名古屋大学大学院医学系研究科臨床感染制御学）

長尾美紀（京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学）

1. CLSI update：薬剤感受性検査の解釈と留意点 東京医科大学微生物学分野 大楠清文

2. 診療に役立つ薬剤感受性検査・耐性菌検査の進歩 琉球大学病院検査・輸血部 上地幸平

3. 薬剤耐性腸内細菌目細菌感染症の治療 京都大学医学部附属病院検査部・感染制御部 松村康史

4. 難治性緑膿菌・アシネトバクター感染症の治療  
 東邦大学医学部臨床検査医学講座，東邦大学医学部微生物・感染症学講座 吉澤定子

**シンポジウム 9 4月28日(金) 9:00~10:30 第8会場(1F G8)**

「見て覚える感染症」

司会：宮崎泰可（宮崎大学医学部内科学講座呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野）

大毛宏喜（広島大学病院感染症科）

1. 基調講演 感染症における肉眼所見の重要性 大阪大学大学院医学系研究科感染制御学 忽那賢志

2. 臨床推論における視診の重要性：その特徴と限界，及び注意点について考える

大阪大学医学系研究科変革の感染制御システム開発学寄附講座，

大阪大学医学部附属病院感染制御部，公益財団法人天理よろづ相談所病院総合診療教育部 佐田竜一

3. 臨床写真を学術誌に投稿しよう 横浜市立大学総合診療医学 石塚晃介

4. 臨床動画を通じて伝えたいこと 徳洲会奄美ブロック総合診療研修センター 平島 修

**シンポジウム 10 4月29日(土) 16:20~17:50 第3会場(1F G3)**

「ソーシャルメディアを用いた感染症の啓発—stigma に立ち向かう—」

司会：館田一博（東邦大学医学部微生物・感染症学講座）

古賀道子（東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野）

1. COVID-19 の事例から振り返る SNS コミュニケーションの課題 早稲田大学政治経済学術院 田中幹人

2. 血液凝固因子製剤による感染者の抱える諸問題

東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野 古賀道子

3. LGBTQ+・性感染症罹患者の抱える問題点 千葉大学医学部附属病院感染制御部・感染症内科 谷口俊文

4. 医療者の災害時クライシスコミュニケーションの重要性：COVID-19 パンデミックなどを例に

東京慈恵会医科大学臨床検査医学講座 越智小枝

5. 小児領域における感染症の啓発を考える

静岡厚生病院小児科 田中敏博

シンポジウム 11 4月29日(土) 8:30~10:00 第4会場(1F G4)

「外来でみられる感染症と抗感染症薬の適正使用」

司会：藤村 茂（東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学教室）

泉川公一（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野，長崎大学  
病院感染制御教育センター）

1. マイコプラズマ肺炎 川崎医科大学臨床感染症学教室 大石智洋
2. 非定型菌による呼吸器感染症 坂総合病院呼吸器科 高橋 洋
3. 細菌性腸炎 和歌山県立医科大学附属病院臨床感染症学 小泉祐介
4. 抗菌薬の供給問題と適正使用 社会医療法人峰和会鈴鹿回生病院診療関連部/兼薬剤管理課 木村匡男

シンポジウム 12 4月29日(土) 16:20~17:50 第4会場(1F G4)

「特殊病態下での抗微生物薬の適正使用」

司会：荒岡秀樹（虎の門病院臨床感染症科）

冲中敬二（国立がん研究センター東病院感染症科）

1. 悪性腫瘍を有する患者での新規  $\beta$  ラクタマーゼ阻害薬を含めた抗菌薬の適正使用とは  
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 西村 翔
2. 肺非結核性抗酸菌症 慶應義塾大学保健管理センター 西村知泰
3. COVID-19 患者における抗菌薬の適正使用について  
奈良県立医科大学附属病院感染症センター 奥田菜緒
4. 血液悪性腫瘍患者と抗真菌薬の適正使用 国立がん研究センター東病院感染症科 冲中敬二

シンポジウム 13 4月29日(土) 8:30~10:00 第5会場(1F G5)

「感染症創薬に向けた研究基盤の構築と新規モダリティ等の技術基盤の創出」

司会：土井洋平（藤田医科大学医学部微生物学講座・感染症科）

松浦善治（大阪大学感染症総合教育研究拠点，大阪大学微生物病研究所）

1. ウイルス感染時の膜とイオンダイナミクスのイメージング  
北海道大学医学研究院細胞生理学教室，AMED-CREST 大場雄介
2. オルガノイドや臓器チップを用いた高次 *in vitro* 評価系の構築と感染症創薬への応用  
京都大学 iPS 細胞研究所増殖分化機構研究部門 高山和雄
3. 新規抗菌薬開発の基盤となる細菌パーシスター制御化合物創出に向けた取り組み  
千葉大学大学院薬学研究科活性構造化学研究室，千葉大学真菌医学研究センター 高屋明子

シンポジウム 14 4月29日(土) 10:10~11:40 第5会場(1F G5)

「急性感染症の治験」

司会：小池竜司（東京医科歯科大学医療イノベーション推進センター）

古賀道子（東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野）

1. 医師主導治験：コロナ治療薬治験の課題  
宮崎大学医学部内科学講座呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野 宮崎泰可
2. 企業治験：日本と世界の相違 ファイザー R&D 合同会社 横地美優
3. 実際現場では一臨床研究コーディネーター（CRC）の立場から—  
東京大学医科学研究所附属病院 TR・治験センター 河野美那子
4. 急性感染症の治験臨床の現場での経験 株式会社リチュエルカクリニカ 池松秀之
5. 急性感染症治療薬の開発促進に向けて一国際協力の観点から—  
独立行政法人医薬品医療機器総合機構 佐藤淳子



シンポジウム 15 4月29日(土) 16:20~17:50 第5会場(1F G5)

「国際感染症に対する海外派遣実績とこれからの課題」

司会：井手一彦(成田空港検疫所検疫第一課)

松澤幸正(国立国際医療研究センター国際感染症センター)

1. IDES 派遣, GOARN 派遣について 厚生労働省健康局結核感染症課 杉原 淳
2. FETP の国際的な活動について(海外派遣を含む) 国立感染症研究所実地疫学研究センター 砂川富正
3. GOARN 海外派遣の経験 日本赤十字社和歌山医療センター 古宮伸洋
4. IDES 海外派遣から現在に至るまで

- World Health Organization, Eastern Mediterranean Regional Office,  
Health Emergencies Programme (WHO 中東・北アフリカ地域事務局健康危機対応部門) 小玉千織
5. パネルディスカッション「これからの課題と海外派遣人材育成に大切なこと」

シンポジウム 16 4月29日(土) 8:30~10:00 第6会場(1F G6)

「AST を担当する薬剤師の具体的な活動を共有し、発展させよう！」

司会：村木優一(京都薬科大学)

浜田幸宏(東京女子医科大学病院薬剤部)

1. 昭和大学病院 AST における活動内容とその評価 昭和大学薬学部病院薬剤学講座 内藤結花
2. 大学病院における AST 活動の軌跡を振りカエル(KAERU) 慶應義塾大学病院感染制御部 瀬山翔史
3. 中小病院における抗菌薬適正使用支援チームの活動の実際 市立ひらかた病院 足立参希
4. ニーズを探し、タイミングよく介入する。東京ベイ式 AST

地域医療振興協会東京ベイ・浦安市川医療センター薬剤室 榎 秀樹

シンポジウム 17 4月29日(土) 16:20~17:50 第6会場(1F G6)

「感染症診療の視点で考えるセブシス診療ガイドラインの課題」

司会：志馬伸朗(広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学)

佐々木淳一(慶應義塾大学医学部救急医学)

1. 敗血症の定義の変遷 名古屋大学医学系研究科救急・集中治療医学分野 松田直之
2. 敗血症診療におけるバイオマーカーの有用性 慶應義塾大学医学部救急医学 垣内大樹
3. Hour-1 bundle 名古屋市立大学大学院医学研究科救命救急医療学 松嶋麻子
4. 抗菌薬の適正使用を意識した敗血症診療ガイドラインの活用 旭川医科大学病院薬剤部 中馬真幸
5. 日本版敗血症診療ガイドライン2020におけるステロイドの立ち位置と実際

- 広島大学大学院救急集中治療医学 石井潤貴
6. 臨床研究・データ活用 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院, JaSA 斎藤浩輝

シンポジウム 18 4月29日(土) 8:30~10:00 第7会場(1F G7)

「long COVID について(基礎から臨床まで)」

司会：堤 武也(東京大学医学部附属病院感染制御部)

前崎繁文(埼玉医科大学感染症科・感染制御科)

1. 本邦における COVID-19 罹患後症状について—多施設共同調査研究結果を踏まえて— 慶應義塾大学医学部呼吸器内科 福永興壹
2. Long COVID の発生機序 国立国際医療研究センター病院国際感染症センター 森岡慎一郎
3. 実臨床における Long COVID—診断と治療— 岡山大学学術研究院医歯薬学域総合内科学 大塚文男



シンポジウム 19 4月29日(土) 10:10~11:40 第7会場 (1F G7)

(共催: ViiV 医学教育事業助成)

「HIV/AIDS の注射用治療薬の展望と課題」

司会: 今橋真弓 (名古屋医療センター臨床研究センター感染・免疫研究部)

堀野哲也 (東京慈恵会医科大学感染制御科)

1. HIV 治療の変遷 3剤治療から2剤治療へ 横浜市立市民病院感染症内科 吉村幸浩
2. 時効性抗 HIV 薬による治療—医師の立場から 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科 安達英輔
3. HIV 感染症に対する持効性注射薬の展望と課題—薬剤師の立場から—  
国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部 矢倉裕輝
4. HIV/AIDS の注射用治療薬の展望と課題 看護師の立場から  
国立研究開発法人国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター 大金美和

シンポジウム 20 4月29日(土) 14:40~16:10 第7会場 (1F G7)

「泌尿器科感染症: 代表的な感染症~あなたはどのようにしていますか~」

司会: 重村克巳 (神戸大学泌尿器科)

和田耕一郎 (鳥根大学医学部泌尿器科学講座)

1. 腎移植後感染症 岡山大学病院泌尿器科 定平卓也
2. ロボット手術の周術期感染症と予防 (ロボット支援下膀胱全摘術後)  
広島大学大学院医系科学研究科腎泌尿器科学 北野弘之
3. 逆行性尿路造影後感染症 神戸大学医学部附属病院腎泌尿器科 前田光毅
4. 結石性腎盂腎炎の診断と治療アップデート  
名古屋市立大学大学院医学研究科腎・泌尿器科学分野 惠谷俊紀
5. 腎・前立腺膿瘍 北九州総合病院泌尿器科 松本正広

シンポジウム 21 4月29日(土) 16:20~17:50 第7会場 (1F G7)

「性感染症: 今, 知っておきたい診断と治療」

司会: 砂押研一 (仲孝会ていね駅前泌尿器科)

高橋 聡 (札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座)

1. 非淋菌性尿道炎の診断と治療 あいクリニック 伊藤 晋
2. 淋菌性尿道炎の診断と治療 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座 安田 満
3. 梅毒の診断・治療の新たな局面 しらかば診療所 井戸田一朗

シンポジウム 22 4月30日(日) 8:30~10:00 第1会場 (1F G1)

「新薬育薬シンポジウム (近年上市された抗微生物薬の方向性)」

司会: 國島広之 (聖マリアンナ医科大学感染症学講座)

藤村 茂 (東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学教室)

1. 近年に上市された抗微生物薬について 国際医療福祉大学医学部感染症学講座 松本哲哉
2. 新規抗菌薬開発における困難と将来に向けての現実的な対応について: 企業の立場から  
MSD 株式会社 白沢博満
3. 薬剤師の立場から, これまでとこれからの育薬 慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座 松元一明
4. これまでとこれからの育薬—医師の立場から 広島大学病院感染症科 大毛宏喜

シンポジウム 23 4月30日(日) 10:10~11:40 第2会場 (1F G2)

「COVID-19 ワクチンの有効性を科学的に評価する」

司会: 西順一郎 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科微生物学)

1. COVID-19 ワクチンの有効性を免疫学的に評価する  
国立感染症研究所治療薬・ワクチン開発研究センター 高橋宜聖

2. 疫学の立場から—COVID-19 ワクチンの有効性の疫学的評価について—

大阪公立大学大学院医学研究科公衆衛生学 福島若葉

3. 臨床の立場から—COVID-19 ワクチンの実社会での有効性について

国立国際医療研究センター国際感染症センター 氏家無限

シンポジウム 24 4月30日(日) 8:30~10:00 第4会場(1F G4)

「コロナの治療：私はこう治療している。」

シンポジウム 25 4月30日(日) 14:30~16:00 第4会場(1F G4)

「教訓的事例に学ぶ：Lessons learned」

司会：千酌浩樹（鳥取大学医学部臨床感染症学講座）

青木洋介（佐賀大学医学部国際医療学講座臨床感染症学分野）

1. 治療方針について主科との意見が割れた教訓的事例 徳島大学病院感染制御部 東 桃代
2. ESBL 産生性大腸菌の院内アウトブレイク事例から学ぶ  
福島県立医科大学感染制御学講座, 福島県立医科大学附属病院感染制御部 仲村 究
3. ICUにおける重症感染症の教訓的事例～本邦初の *Candida auris* 血症～ 飯塚病院感染症科 的野多加志
4. 教訓的事例をどのようにシェアするか  
横浜市立大学附属病院感染制御部, 横浜市立大学医学部血液・免疫・感染症内科 加藤英明

シンポジウム 26 4月30日(日) 8:30~10:00 第5会場(1F G5)

「賢い抗菌薬の使い分け～私はこう考える～」

司会：三嶋廣繁（愛知医科大学医学部臨床感染症学講座）

浦上宗治（佐賀大学医学部附属病院感染制御部）

1. 呼吸器感染症における抗菌薬の適正使用と賢い使い分け 東京医科大学微生物学分野 中村茂樹
2. 消化器外科医が考える腹腔内感染症の治療戦略 東邦大学医療センター大橋病院外科 渡邊 学
3. 尿路感染症領域での使い分け 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座 高橋 聡
4. 中枢神経感染領域 日本大学医学部内科学系神経内科学分野 中嶋秀人

シンポジウム 27 4月30日(日) 10:10~11:40 第5会場(1F G5)

「新たな臨床微生物検査が臨床に与えるインパクト」

司会：笠原 敬（奈良県立医科大学感染症センター）

佐々木雅一（東邦大学医療センター大森病院臨床検査部）

1. 検査室のオートメーション化が臨床に及ぼすインパクト  
慶應義塾大学医学部臨床検査医学, 慶應義塾大学医学部感染症学 上菘義典
2. 薬剤感受性検査における新たな技術と臨床応用 京都橘大学健康科学部臨床検査学科 中村竜也
3. 微生物の同定における新たな技術と臨床応用 那覇市立病院医療技術部検査室 大城健哉

シンポジウム 28 4月30日(日) 14:30~16:00 第5会場(1F G5)

「コロナ禍における感染症の変動—増加した疾患, 減少した疾患—」

司会：山岸由佳（高知大学医学部臨床感染症学講座）

藤倉雄二（防衛医科大学校病院医療安全・感染対策部, 防衛医科大学校内科学講座（感染症・呼吸器））

1. 梅毒の診断と治療の Up-to-date 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座 高橋 聡
2. マラリア 獨協医科大学埼玉医療センター 春木宏介
3. 麻疹・風疹 神奈川県衛生研究所 多屋馨子
4. インフルエンザ, 流行性角結膜炎, 咽頭結膜熱, ヘルパンギーナなど  
帝京大学ちば総合医療センター小児科 菱木はるか

シンポジウム 29 4月30日(日) 8:30~10:00 第6会場(1F G6)

「免疫不全者に対するワクチン効果」

司会：小林 治(国立がん研究センター中央病院感染症部)

1. がん患者に推奨される感染症予防ワクチンとその接種の意義  
国立がん研究センター東病院感染症科 冲中敬二
2. パンデミック時のワクチン開発における課題  
塩野義製薬株式会社医薬開発本部プロジェクトマネジメント部 有安まり
3. 我が国におけるワクチン開発の振り返りと今後の展望・アカデミアに期待する役割  
独立行政法人医薬品医療機器総合機構ワクチン等審査部 荒木康弘

シンポジウム 30 4月30日(日) 14:30~16:00 第6会場(1F G6)

「実践的深在性真菌症診療」

司会：泉川公一(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野, 長崎大学  
病院感染制御教育センター)

長尾美紀(京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学)

1. 固形腫瘍・自己免疫疾患患者における実践的深在性真菌症診療  
京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学, 京都大学医学部附属病院検査部・感染制御部 土戸康弘
2. 臓器移植領域の深在性真菌症～診断・治療のポイント～  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学, 長崎大学病院呼吸器内科 高園貴弘  
虎の門病院臨床感染症科 荒岡秀樹
3. COVID-19と真菌感染症
4. Antifungal Stewardship 実践における薬剤師の役割  
兵庫医科大学病院感染制御部, 兵庫医科大学感染制御学 植田貴史

シンポジウム 31 4月30日(日) 8:30~10:00 第7会場(1F G7)

「アスペルギルス研究会メモリアルシンポジウム」

司会：亀井克彦(石巻赤十字病院感染症内科, 千葉大学真菌医学研究センター)

安藤常浩(社会医療法人みゆき会病院内科)

1. はじめに：アスペルギルス研究会の歴史  
石巻赤十字病院感染症内科, 千葉大学真菌医学研究センター 亀井克彦
2. アスペルギローマ動物モデルの歴史と展望～先人の業績と我々の新しい挑戦～  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野,  
京都府立医科大学大学院医学研究科呼吸器内科学 濱島良介
3. 耐性アスペルギルスについて  
千葉大学真菌医学研究センター 渡邊 哲
4. 肺アスペルギルス症の臨床研究  
国立病院機構東京病院呼吸器内科 鈴木純子
5. アスペルギルスの基礎研究  
国立感染症研究所ハンセン病研究センター, 国立感染症研究所真菌部 宮崎義継

シンポジウム 32 4月30日(日) 10:10~11:40 第7会場(1F G7)

「成人を診ている先生方にも知っていただきたい小児感染症」

司会：森野紗衣子(国立感染症研究所感染症疫学センター)

石和田稔彦(千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野)

1. 手足口病  
新潟大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学分野 相澤悠太
2. 小児 COVID-19 の特徴  
聖マリアンナ医科大学小児科学教室 勝田友博
3. 感染症関連小児急性肝炎  
大阪市立総合医療センター 天羽清子
4. RSウイルス感染症  
杏林大学医学部付属病院感染症科 倉井大輔

**シンポジウム 33 4月30日(日) 8:30~10:00 第8会場 (1F G8)**

「MRSA 感染症の診療ガイドライン 2023 を考える」

司会：光武耕太郎（埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科）

山本善裕（富山大学学術研究部医学系感染症学講座）

1. MRSA による菌血症において VCM の MIC が  $>1\mu\text{g/mL}$  の場合は DAP に変更すべきか  
兵庫医科大学病院感染制御部, 兵庫医科大学感染制御学 植田貴史
2. 血流感染において LZD は第 1 選択となりうるか  
富山大学附属病院感染症科 川筋仁史
3. 術前の MRSA 除菌は推奨されるか  
国立病院機構京都医療センター外科・感染制御部 畑 啓昭
4. 抗 MRSA 薬含有骨セメントの使用は術後の深部手術部位感染予防に有用か  
北里大学医学部医学教育研究開発センター医療安全・管理学研究部門 内山勝文

**シンポジウム 34 4月30日(日) 10:10~11:40 第8会場 (1F G8)**

「バンコマイシンの TDM-トラフ値から AUC による評価の検証」

司会：松元一明（慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座）

高橋佳子（兵庫医科大学病院薬剤部）

1. PAT の開発からこれまで、そして今後の展望  
熊本大学病院薬剤部 尾田一貴
2. バンコマイシンの TDM における AUC とトラフ値の有効性および安全性に関する検討  
東邦大学医療センター大森病院薬剤部 下山航平
3. AUC 評価による変革, 明らかとなった課題—救急・集中治療領域  
広島大学病院薬剤部 檜山洋子
4. トラフ値のみから算出した AUC に基づいた投与設計  
岐阜大学医学部附属病院薬剤部, 岐阜大学医学部附属病院感染制御室 丹羽 隆

---

## Meet the Expert

**Meet the Expert 1 4月28日(金) 9:50~10:20 第10会場 (3F G303)**

司会：保富宗城（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

「口腔外科領域の感染症」

兵庫医科大学医学部歯科口腔外科学講座 岸本裕充

**Meet the Expert 2 4月28日(金) 11:20~11:50 第10会場 (3F G303)**

司会：狩野繁之（国立国際医療研究センター研究所熱帯医学・マラリア研究部）

「マラリアの臨床」

国際医療福祉大学成田病院感染症科 加藤康幸

**Meet the Expert 3 4月28日(金) 15:10~15:40 第11会場 (3F G302)**

司会：平松和史（大分大学医学部医療安全管理医学講座）

「市中病院の抗菌薬適正使用に関連した臨床研究を進めるには？」

医療法人社団緑成会横浜総合病院薬剤部/感染制御室 佐村 優

**Meet the Expert 4 4月28日(金) 13:30~14:00 第12会場 (3F G301)**

司会：吉田耕一郎（近畿大学病院安全管理部感染対策室）

「深在性真菌症の診断と治療」

千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野 渡邊 哲

**Meet the Expert 5 4月29日(土) 16:40~17:10 第9会場 (3F G304)**

司会：丸山治彦（宮崎大学医学部感染症学講座寄生虫学分野）

「トキソプラズマ」

東京慈恵会医科大学 保科斉生



**Meet the Expert 6 4月29日(土) 9:30~10:00 第10会場(3F G303)**

司会：徳江 豊(群馬大学医学部附属病院感染制御部)

「バイオマーカーの使い方」

獨協医科大学埼玉医療センター感染制御部 本田なつ絵

**Meet the Expert 7 4月29日(土) 16:30~17:00 第10会場(3F G303)**

司会：塚田弘樹(東京慈恵会医科大学附属柏病院感染制御科)

「HIV感染症の診断・治療・予防」

国立病院機構東埼玉病院臨床研究部 塚田訓久

**Meet the Expert 8 4月29日(土) 16:30~17:00 第11会場(3F G302)**

司会：中野貴司(川崎医科大学小児科学)

「予防接種 Up to Date (コロナ時代のコロナ以外のワクチン)」

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学 森内浩幸

**Meet the Expert 9 4月29日(土) 16:30~17:00 第12会場(3F G301)**

司会：木村利美(順天堂大学医学部附属順天堂医院薬剤部)

「抗菌薬 TDM の最前線—測定から MIPD まで—」

岐阜大学医学部附属病院薬剤部, 岐阜大学医学部附属病院感染制御室 丹羽 隆

**Meet the Expert 10 4月30日(日) 15:00~15:30 第9会場(3F G304)**

司会：竹村 弘(聖マリアンナ医科大学微生物学教室)

「アウトブレイク調査のススメ」

防衛医科大学校防衛医学研究センター広域感染症疫学・制御研究部門 加來浩器

**Meet the Expert 11 4月30日(日) 13:20~13:50 第12会場(3F G301)**

司会：掛屋 弘(大阪公立大学大学院医学研究科臨床感染制御学)

「伝染性単核球症について再考しよう」

順天堂大学医学部総合診療科学講座 内藤俊夫

**Meet the Expert 12 4月30日(日) 14:40~15:10 第12会場(3F G301)**

司会：高田 徹(福岡大学病院感染制御部)

「固形臓器移植後の感染症へのアプローチ」

東京大学医学部附属病院感染症内科 岡本 耕

---

## ワークショップ

**4月29日(土) 9:40~11:40 第8会場(1F G8)**

(日本感染症学会臨床研究推進委員会企画)

「あなたの日常診療を科学にしよう Accepted Paper Session

—臨床研究の着想から論文 accept まで成功体験を共有する—

司会：齋藤昭彦(新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野)

上原由紀(藤田医科大学医学部感染症科)

1. “スタンダード”を疑って、目の前の感染症を深掘りする—エンテロウイルス D68 の流行の経験から新規 PCR アッセイの開発へ—

新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野 幾瀬 樹

2. 当院における *L. monocytogenes* 菌血症の危険因子の検討

東京医科大学病院感染制御部 渡邊裕介

3. 研究費や実験機器のない研究環境で取り組む論文投稿

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院検査部 服部拓哉

4. 一般外科医が目指すクリニカルケーススタディの解決と論文での情報発信, 感染症診療の質の向上

田附興風会医学研究所北野病院 山本健人



5. 「とりあえず週末は継続しとこうか」って言ってませんか？～抗菌薬治療期間の適正化を目指して～

岡山大学病院感染症内科 萩谷英大

6. 日本における MRSA 血流感染症の分子疫学的解析

ミシガン大学呼吸器内科, 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野 賀来敬仁

---

## 男女共同参画推進委員会企画

4月30日(日) 13:20~14:20 第3会場(1F G3)

(日本感染症学会)

「医師としての自分を高める～論文の書き方, リーダーシップの取り方を先輩医師から学ぶ」

司会: 駒瀬裕子 (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院呼吸器内科)

1. 感染症の世界の進み方: 避けられないリーダー業と研究の話 藤田医科大学医学部感染症科 上原由紀

2. 女性が学会理事になるということ 国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センター 村島温子

---

---

## 三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス委員会報告

4月28日(金) 9:00~9:45 第2会場(1F G2)

(日本化学療法学会・日本感染症学会・日本臨床微生物学会)

司会：高橋 聡(三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス実務委員会泌尿器科領域, 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座)

- 第12回三学会合同抗菌薬感受性サーベイランスの結果報告—単純性膀胱炎2020年—  
三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス実務委員会泌尿器科領域,  
島根大学医学部泌尿器科学講座 和田耕一郎
- 第12回三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス—複雑性尿路感染症2020年—  
三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス実務委員会泌尿器科領域,  
札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座 高橋 聡
- 第13回三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス委員会報告 2021年尿道炎(淋菌)  
三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス実務委員会泌尿器科領域,  
札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座 安田 満

---

## 淋菌感染症アドホック委員会報告

4月28日(金) 10:50~11:20 第4会場(1F G4)

(日本化学療法学会・日本性感染症学会)

司会：三嶋廣繁(愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学)

- 2022年に全国で分離された淋菌のハイスループットジェノタイピング手法によるジェノタイピングと耐性メカニズムの解析  
東邦大学医学部微生物・感染症学講座 青木弘太郎
- 2022年に全国で分離された淋菌の薬剤感受性  
札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座 安田 満

---

## DPCを用いた臨床研究に関するアドホック委員会報告

4月28日(金) 11:20~11:50 第4会場(1F G4)

(日本感染症学会)

司会：志馬伸朗(広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学)

千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学 中田孝明

---

## 外来抗菌薬適正使用調査委員会報告

4月28日(金) 13:30~14:00 第1会場(1F G1)

(日本化学療法学会・日本感染症学会)

司会：松本哲哉(国際医療福祉大学医学部感染症学講座)

「全国の診療所医師を対象とした抗菌薬適正使用に関するアンケート調査(第3回)」

日本化学療法学会・日本感染症学会合同外来抗菌薬適正使用調査委員会,

国立国際医療研究センター病院 AMR 臨床リファレンスセンター 藤友結実子

---

---

## 抗菌化学療法認定医制度審議委員会報告

4月29日(土) 14:40~15:10 第5会場(1F G5)

(日本化学療法学会)

司会: 千酌浩樹 (鳥取大学医学部臨床感染症学講座)

「指導医試験の現況を踏まえて」

佐賀大学医学部国際医療学講座臨床感染症学分野 青木洋介

---

## 第5回臨床研究促進助成中間報告

4月29日(土) 14:40~15:10 第6会場(1F G6)

(日本感染症学会臨床研究促進委員会)

司会: 齋藤昭彦 (新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野)

「抗1型インターフェロン抗体に着目したCOVID-19診療ストラテジーの構築」

新潟大学医学部医学科医学教育センター, 新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器感染症内科学分野 青木亜美

---

## 日本感染症学会 専門医審議委員会報告

4月30日(日) 11:20~11:50 第1会場(1F G1)

富山大学学術研究部医学系感染症学講座 山本善裕

---

## COVID-19重症化因子探索事業 ad hoc 委員会報告

4月30日(日) 13:20~14:20 第8会場(1F G8)

(日本感染症学会)

司会: 川上和義 (東北大学大学院医学系研究科感染分子病態解析学分野)

1. 日本人における新型コロナウイルス感染症に関する重症化因子の探索

東京医科大学病院感染制御部・感染症科 中村 造

2. 抗菌薬・抗真菌薬の使用状況と、感染症合併の解析

虎の門病院臨床感染症科 荒岡秀樹

3. RQ (リサーチクエスチョン) からわかったこと

国立病院機構京都医療センター外科・感染制御部 畑 啓昭

4. 学会主導の臨床研究を経験して—今後の提言を含めて—

和歌山県立医科大学附属病院臨床感染症学 小泉祐介

---

---

## 新薬シンポジウム

新薬シンポジウム1 4月28日(金) 15:30~17:00 第3会場 (1F G3)

(共催:旭化成ファーマ株式会社)

司会:河野 茂(長崎大学)

「イサブコナゾール」

1. イサブコナゾールの特性 愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学 三嶋廣繁
2. 慢性肺アスペルギルス症, クリプトコックス症 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野 泉川公一
3. 侵襲性アスペルギルス症, ムーコル症 大阪公立大学大学院医学研究科臨床感染制御学 掛屋 弘

新薬シンポジウム2 4月29日(土) 10:10~11:40 第3会場 (1F G3)

(共催:塩野義製薬株式会社)

司会:藤田次郎(琉球大学/おもと会グループ)

三嶋廣繁(愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学)

「エンシトレルビル フマル酸(ゾコーバ®錠)の適正使用—様々な立場からの議論(聴講者参加型)—」

【第1部:講演】

1. エンシトレルビル フマル酸の基礎および臨床 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野(第二内科) 迎 寛
2. エンシトレルビル フマル酸の市販直後調査・一般使用成績調査の中間報告 塩野義製薬株式会社安全管理部 高島 理
3. 抗ウイルス薬の役割とCOVID-19に対する薬物治療 愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学 三嶋廣繁

【第2部:討論】

パネリスト(順不同)

- 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野(第二内科) 迎 寛  
埼玉医科大学総合医療センター総合診療内科・感染症科 岡 秀昭  
りんくう総合医療センター総合内科・感染症内科・感染症センター 倭 正也  
中浜医院 中浜 力

---

## スポンサードシンポジウム

スポンサードシンポジウム1 4月28日(金) 15:30~17:00 第4会場 (1F G4)

(共催:MSD株式会社)

司会:長谷川直樹(慶應義塾大学医学部感染症学教室)

「COVID-19診断・薬物治療に関する最新情報」

1. COVID-19診療 Up to date 国際医療福祉大学医学部感染症学講座 松本哲哉
2. 実臨床の視点からみる, COVID-19へのラゲブリオ治療戦略 公立陶生病院感染症内科 武藤義和

スポンサーシンポジウム2 4月29日(土) 14:40~16:10 第2会場(1F G2)

(共催:塩野義製薬株式会社)

司会:門田淳一(長崎みなとメディカルセンター)

尾内一信(川崎福祉医療大学医療福祉学部子ども医療福祉学科)

「感染症による不安のない社会を目指して」

1. 感染症治療薬開発に向けての取り組み~プル型インセンティブの導入を含めて~

東邦大学医学部微生物・感染症学講座 舘田一博

2. 感染症薬の安定的な生産・供給体制の構築にむけて

広島大学病院感染症科 大毛宏喜

3. これからの感染症診療の在り方は?

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学 森内浩幸

スポンサーシンポジウム3 4月29日(土) 10:10~11:40 第4会場(1F G4)

(共催:杏林製薬株式会社)

司会:柳原克紀(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野

(臨床検査医学))

保富宗城(和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

「気道感染症治療と AMR 対策~気道感染症の抗菌薬適正使用に関する提言(改訂版)を踏まえて~」

1. 小児科領域

千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野 石和田稔彦

2. 耳鼻咽喉科領域

和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科 保富宗城

3. 呼吸器科領域

大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座 小宮幸作

4. 検査・診断領域

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野(臨床検査医学) 柳原克紀

スポンサーシンポジウム4 4月29日(土) 14:40~16:10 第4会場(1F G4)

(共催:ミヤリサン製薬株式会社)

司会:佐々木淳一(慶應義塾大学医学部救急医学)

森永芳智(富山大学学術研究部医学系微生物学講座)

「プロバイオティクスに対する免疫学的アプローチ」

1. COVID-19 に対するアプローチ

高知大学医学部附属病院感染症科/感染管理部 山岸由佳

2. 真菌症に対するアプローチ

聖マリアンナ医科大学感染症学講座 國島広之

3. 悪性腫瘍に対するアプローチ

愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学 三嶋廣繁

スポンサーシンポジウム5 4月30日(日) 14:30~16:00 第2会場(1F G2)

(共催:MSD 株式会社)

司会:大石和徳(富山県衛生研究所)

「肺炎球菌ワクチンのポジショニングを再考する」

1. PCV15: Overview and key results of the adult clinical development program

Merck Sharp & Dohme LLC, a subsidiary of Merck & Co., Inc., Rahway, NJ, USA Ulrike Kirsten Buchwald

2. 肺炎球菌感染症の課題と予防戦略

琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座 山本和子

3. 日本における成人侵襲性肺炎球菌感染症の変化とPPSV23接種の意義

札幌医科大学医学部呼吸器・アレルギー内科学講座 黒沼幸治



スポンサードシンポジウム6 4月30日(日) 14:30~16:00 第3会場(1F G3)

(共催:日本製薬工業協会)

司会:館田一博(東邦大学医学部微生物・感染症学講座)

「日本発の抗菌薬を再び世界へ!産学官の連携による創薬エコシステムの構築」

基調講演:薬剤耐性問題のオーバービューと新規抗菌薬の必要性

- |                            |   |      |
|----------------------------|---|------|
|                            | 国立国際医療研究センター国際感染症センター                   | 大曲貴夫 |
| 1. 薬剤耐性菌(治療薬)の研究           | 藤田医科大学医学部微生物学講座・感染症科                    | 土井洋平 |
| 2. 創薬ベンチャーエコシステム強化事業について   |   |      |
|                            | 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)実用化推進部研究成果展開推進課 | 伊藤哲也 |
| 3. 創薬エコシステム構築に向けた製薬業界の取り組み |   |      |
|                            | 日本製薬工業協会国際委員会 AMR アドボカシータスクフォース         | 俵木保典 |
| 4. パネリスト                   | 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課ベンチャー等支援戦略室       | 山本 剛 |

スポンサードシンポジウム7 4月30日(日) 10:10~11:40 第4会場(1F G4)

(共催:ファイザー株式会社 メディカル・アフェアーズ部)

司会:四柳 宏(東京大学医科学研究所先端医療研究センター)

山本和子(琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座  
(第一内科))

「新型コロナウイルス感染症における罹患後症状~各専門領域からのメッセージ~」

- |                           |                                     |      |
|---------------------------|-------------------------------------|------|
| 1. 国内のCOVID-19パンデミックを振り返る | 国際医療福祉大学医学部感染症学講座                   | 松本哲哉 |
| 2. 罹患後症状としての嗅覚,味覚障害       | 金沢医科大学耳鼻咽喉科学                        | 三輪高喜 |
| 3. 罹患後症状としての呼吸器系障害など      | 慶應義塾大学医学部呼吸器内科                      | 福永興壺 |
| 4. 罹患後症状としての神経症状          |                                     |      |
|                           | 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院臨床検査部・総合内科 | 高尾昌樹 |

---

## ランチオンセミナー

### ランチオンセミナー 1 4月28日(金) 12:20~13:20 第1会場 (1F G1)

(共催: ギリアド・サイエンシズ株式会社)

司会: 館田一博 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座)

「COVID-19 治療に対するアンメットメディカルニューズー入院下における早期の抗ウイルス治療」

藤田医科大学医学部微生物学講座・感染症科 土井洋平

### ランチオンセミナー 2 4月28日(金) 12:20~13:20 第2会場 (1F G2)

(共催: ビオフェルミン製薬株式会社/大正製薬株式会社)

司会: 三嶋廣繁 (愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学)

「プロバイオティクスの新知見と臨床応用の展開」

国際医療福祉大学医学部感染症学講座, 国際医療福祉大学成田病院感染制御部 松本哲哉

### ランチオンセミナー 3 4月28日(金) 12:20~13:20 第3会場 (1F G3)

(共催: インスメッド合同会社)

司会: 長谷川直樹 (慶應義塾大学医学部感染症学教室)

「肺 NTM 症: 国際ガイドラインと実地臨床における薬剤選択」

複十字病院呼吸器センター 森本耕三

### ランチオンセミナー 4 4月28日(金) 12:20~13:20 第4会場 (1F G4)

(共催: 株式会社キアゲン)

司会: 金森 肇 (東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野)

「高感度かつ網羅的なウイルスゲノム・薬剤耐性検出のための新しいご提案」

1. 豊富なコンテンツを含む微生物パネルによる NGS データの有効活用

株式会社キアゲン 嶋多涼子

2. 環境中の薬剤耐性菌モニタリングと環境負荷軽減策の開発に係る研究

国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター 黒田 誠

### ランチオンセミナー 5 4月28日(金) 12:20~13:20 第5会場 (1F G5)

(共催: アストラゼネカ株式会社)

司会: 柳原克紀 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野)

「COVID-19 感染症の実態と感染管理」

1. 固形臓器移植患者の COVID-19 感染症の実態と感染管理

熊本赤十字病院外科 山永成美

2. 血液悪性腫瘍患者の COVID-19 感染症の実態と感染管理

永寿総合病院血液内科 萩原政夫

### ランチオンセミナー 6 4月28日(金) 12:20~13:20 第6会場 (1F G6)

(共催: サノフィ株式会社)

司会: 川名明彦 (防衛医科大学校内科学講座)

「髄膜炎菌感染症のリスクと新たなワクチンによる予防」

鹿児島大学大学院医歯薬学総合研究科微生物学分野 西順一郎

### ランチオンセミナー 7 4月28日(金) 12:20~13:20 第10会場 (3F G303)

(共催: Meiji Seika ファルマ株式会社)

司会: 青木洋介 (佐賀大学医学部国際医療学講座臨床感染症学分野)

「上気道感染症に対する抗菌薬適正使用: 基本と次の一手を考える」

和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 保富宗城

ランチョンセミナー 8 4月29日(土) 11:50~12:50 第1会場 (1F G1)

(共催: アステラス製薬株式会社/大正製薬株式会社)

司会: 迎 寛 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野(第二内科))

「Post COVID-19時代の呼吸器感染症診療」

関西医科大学内科学第一講座呼吸器感染症・アレルギー科 宮下修行

ランチョンセミナー 9 4月29日(土) 11:50~12:50 第2会場 (1F G2)

(共催: ヴィーブヘルスケア株式会社/塩野義製薬株式会社)

司会: 渡邊 大 (国立病院機構大阪医療センターエイズ先端医療研究部 HIV 感染制御研究室)

「長期的観点から考える抗 HIV 感染症治療~将来を見据えた薬剤選択~」

1. 3剤療法の歴史と2剤療法の未来

国立病院機構大阪医療センターエイズ先端医療研究部 HIV 感染制御研究室 渡邊 大

2. 2剤療法の登場は抗 HIV 療法をどう変えたか 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科 安達英輔

ランチョンセミナー 10 4月29日(土) 11:50~12:50 第3会場 (1F G3)

(共催: モデルナ・ジャパン株式会社)

司会: 森尾友宏 (国立大学法人東京医科歯科大学大学院・発生発達病態学分野)

「基礎と RWD から紐解く mRNA ワクチン」

1. 今さら聞けない mRNA ワクチンの基礎 国立大学法人東京医科歯科大学難治疾患研究所 内田智士

2. ワクチン複数回接種後の液性免疫および細胞性免疫の推移—福島コホートの結果から—

公立大学法人福島県立医科大学放射線健康管理学講座 坪倉正治

ランチョンセミナー 11 4月29日(土) 11:50~12:50 第4会場 (1F G4)

(共催: 第一三共株式会社)

司会: 門田淳一 (長崎みなとメディカルセンター)

「インフルエンザの最新情報: 2022-23年シーズンを振り返って」

日本臨床内科医会インフルエンザ研究班 池松秀之

ランチョンセミナー 12 4月29日(土) 11:50~12:50 第5会場 (1F G5)

(共催: グラクソ・スミスクライン株式会社)

司会: 掛屋 弘 (大阪公立大学大学院医学研究科臨床感染制御学)

「医療関係者の帯状疱疹予防の重要性について考える~医療関係者のためのワクチンガイドラインより

乾燥組換え帯状疱疹ワクチン シングリックス筋注用を中心に~」

愛知医科大学医学部臨床感染症学講座 三嶋廣繁

ランチョンセミナー 13 4月29日(土) 11:50~12:50 第6会場 (1F G6)

(共催: MSD 株式会社)

司会: 長尾美紀 (京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学)

「グラム陰性菌感染症治療における抗菌薬適正使用」

1. 院内肺炎における抗菌薬選択—成人肺炎診療ガイドライン改訂を踏まえて—

東京慈恵会医科大学附属柏病院感染制御部 塚田弘樹

2. 薬剤特性を踏まえた抗菌薬の適正使用—TAZ/CTLZの位置づけ—

宮崎大学医学部内科学講座呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野 宮崎泰可

ランチョンセミナー 14 4月29日(土) 11:50~12:50 第7会場 (1F G7)

(共催: ビオメリュー・ジャパン株式会社)

司会: 具 芳明 (東京医科歯科大学統合臨床感染症学分野)

「感染症医と検査室のクロストーク~血液培養の更なる向上を目指して~」

1. 迅速診断に活かす血液培養検査のベストプラクティス 那覇市立病院医療技術部検査室 大城健哉
2. 菌血症における迅速診断検査の活用と微生物検査室との連携

日立総合病院救急集中治療科・感染症科, 筑波大学附属病院日立社会連携教育研究センター感染症科 橋本英樹

ランチョンセミナー 15 4月30日(日) 12:00~13:00 第1会場 (1F G1)

(共催: ギリアド・サイエンシズ株式会社)

司会: 四柳 宏 (東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野)

「長期療養時代の HIV 診療における PRO~慢性疾患における Patient voice の重要性~」

帝京大学医学部微生物学講座, 感染症内科 吉野友祐

ランチョンセミナー 16 4月30日(日) 12:00~13:00 第2会場 (1F G2)

(共催: ファイザー株式会社)

司会: 迎 寛 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野(第二内科))

「COVID-19 治療 最新の知見を活かした対策を考える」

1. COVID-19 の最新情報 東邦大学医学部微生物・感染症学講座 館田一博
2. COVID-19 診療のポイントとパキロビッドの位置づけ

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野/長崎大学病院呼吸器内科 高園貴弘

ランチョンセミナー 17 4月30日(日) 12:00~13:00 第3会場 (1F G3)

(共催: アイリス株式会社)

司会: 柳原克紀 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野)

「AI 医療機器 nodoca, 開発プロセスの開示と AI の将来像展望」

1. 着想から AI 開発, 承認申請まで, ベンチャーにおける医療機器開発の実際

日本赤十字社医療センター救急科・アイリス株式会社 沖山 翔

2. 最先端の臨床疫学に基づく AI 医療機器の評価

筑波大学医学医療系 岩上将夫

ランチョンセミナー 18 4月30日(日) 12:00~13:00 第4会場 (1F G4)

(共催: 住友ファーマ株式会社)

司会: 松本哲哉 (国際医療福祉大学医学部感染症学講座)

「深在性真菌症に対する抗真菌薬の適正使用」

宮崎大学医学部内科学講座呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野 宮崎泰可

ランチョンセミナー 19 4月30日(日) 12:00~13:00 第5会場 (1F G5)

(共催: 一般社団法人日本 MA-T 工業会)

司会: 賀来満夫 (東北医科薬科大学医学部)

「MA-T (要時生成型亜塩素酸イオン水溶液) の効果と展望~高い効果と安心・安全が両立した日本発の感染症対策~」

1. MA-T の技術を活用した感染症対策~創薬・クライオ電顕への応用~

大阪大学大学院薬学研究科 井上 豪

2. 医療・介護現場で期待される MA-T の臨床応用

大阪大学大学院歯学研究科 阪井丘芳

ランチオンセミナー 20 4月30日(日) 12:00~13:00 第6会場 (1F G6)

(共催: ジョンソン・エンド・ジョンソン コンシューマーヘルス)

司会: 大石和徳 (富山県衛生研究所)

「感染症予防の新たな潮流—セルフ口腔ケアの実際」

広島大学病院 大毛宏喜

---

## イブニングセミナー

イブニングセミナー 1 4月28日(金) 17:00~18:00 第2会場 (1F G2)

(共催: ファイザー株式会社)

司会: 関 雅文 (埼玉医科大学医学部国際医療センター感染症科・感染制御科)

「新型コロナワクチンのこれまでのエビデンスとこれからの考え方」

大阪大学大学院医学系研究科感染制御学 忽那賢志

イブニングセミナー 2 4月29日(土) 18:00~19:00 第1会場 (1F G1)

(共催: 武田薬品工業株式会社)

司会: 森島恒雄 (愛知医科大学)

「新型コロナウイルス感染症の臨床症状, 診断と治療, 院内での感染対策について

—これまでに判ってきたこと—」

大阪大学大学院医学系研究科感染制御学 忽那賢志

---



---

## 第 38 回症例から学ぶ感染症セミナー

4 月 30 日 (日) 14 : 30 ~ 16 : 30 第 8 会場 (1F G8)

※症例提示者, 解説者については, 日本感染症学会ホームページ  
([http://www.kansensho.or.jp/modules/meeting/index.php?content\\_id=11](http://www.kansensho.or.jp/modules/meeting/index.php?content_id=11)) をご覧ください.

---

---

## 第 66 回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー (Advanced)

4 月 28 日 (金) 14:00~17:00 第 8 会場 (1F G8)

年次テーマ: 医療関連感染症 advanced basic—目の患者診療と耐性化防止のバランス—  
テーマ「本当ですか? あなたの知ってるつもり」

司会: 大毛宏喜 (広島大学病院感染症科)

堀野哲也 (東京慈恵会医科大学感染制御科)

- 1) 経口抗菌薬の特徴とスイッチ治療の実践法 佐賀大学医学部附属病院感染制御部 浦上宗治
- 2) 全身感染症の門戸としての菌性感染症 兵庫医科大学歯科口腔外科学講座 岸本裕充
- 3) カンジダ血症のリスク因子と抗真菌薬による治療 近畿大学病院安全管理部感染対策室 吉田耕一郎
- 4) 事例検討「新型コロナウイルス感染症診療で抗菌薬は必要か」

鳥取大学医学部附属病院高次感染症センター/感染症内科 岡田健作

鳥取大学医学部附属病院高次感染症センター/感染症内科 千酌浩樹

---

---

## ICD 講習会

4月30日(日) 17:00~18:30 第2会場(1F G2)

「感染制御のSDGs」

司会：猪狩英俊(千葉大学医学部附属病院感染制御部)

中澤 靖(東京慈恵会医科大学附属病院感染対策部)

1. パンデミックにおけるICD・ICTの感染症情報収集

大東文化大学スポーツ・健康科学部健康科学科 中島一敏

2. 感染対策マニュアルにおけるSDGs(Sustainable Development Goals)

東北医科薬科大学医学部感染症学教室 遠藤史郎

3. 対象者のデータベース作り

愛知医科大学医学部臨床感染症学講座, 愛知医科大学病院感染症科 森 伸晃

4. これからのICD活動の問題点

聖マリアンナ医科大学 國島広之

---